

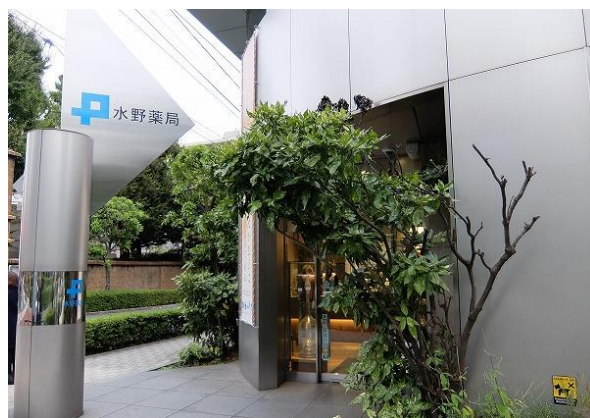
2022年2月2日
日本調剤株式会社

日本調剤 品質管理部を新設 全薬局での医療安全・品質管理の向上を目指して

全国47都道府県で調剤薬局を展開する日本調剤株式会社(本社所在地:東京都千代田区丸の内、代表取締役社長:三津原 庸介、以下「日本調剤」)は、全薬局で医療安全・品質管理向上を計画的に実施することを目指して、品質管理部を新設したことをお知らせいたします。

日本調剤では長年に渡り、薬局における医療安全・品質管理に関する検証、教育研修、マニュアルの拡充・徹底を重ねてきました。なかでも2016年に当社グループに参加した、日本最初の調剤薬局である水野薬局(東京都文京区)では、2005年にISO9001を取得するなど、その品質管理に対する「クオリティ・カルチャー」は薬局業界では先進的な事例であり、そこから当社は多くの学びを得ることで、地域ニーズに応じた幅広い在宅医療業務を行う「在宅支援センター」である、日本調剤 南烏山薬局(東京都世田谷区)、日本調剤 西宮東薬局(兵庫県西宮市)の2店舗が2021年にISO9001の認証を取得*することにつながりました。なお、在宅支援センターは今後も同認証取得を拡充する予定です。

*2022年2月2日現在



水野薬局

このたび新設の品質管理部では、薬局業務全般におけるQC(クオリティコントロール)向上のための指導・管理、医療安全に関する全般業務のPDCA業務サイクルの構築、調剤過誤防止対策の立案並びに防止実効策の策定など、様々な医療安全・品質管理向上に関することを計画的に推進することで、より一層、薬局をご利用の患者さま、医療機関等のみなさまへ安心感・満足度を高めることを目指します。

日本調剤では、今後も調剤品質の向上、業務の平準化、調剤過誤の防止など、全薬局の品質に関する意識・認識のクオリティをより一層高め、社内共有することで、医療と地域社会に貢献してまいります。

【日本調剤株式会社について】 <https://www.nicho.co.jp/>

1980(昭和55)年の創業以来、一貫して国の健康保険制度を支える調剤薬局のあるべき機能・役割を全うすべく「医薬分業」を追求し、調剤薬局展開を積極的に行っています。現在では、全都道府県に調剤薬局を展開し約4,000名の薬剤師を有する、日本を代表する調剤薬局企業として評価を得ています。また、ジェネリック医薬品の普及や在宅医療への取り組みを積極的に進めており、さらに超高齢社会に必要とされる良質な医療サービスの提供を行ってまいります。

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

日本調剤株式会社 広報部 広報担当

TEL:03-6810-0826 FAX:03-3201-1510

E-Mail:pr-info@nicho.co.jp